



2/2 活動に参加した成果を報告 上高課外活動報告会

上土幌高校生が参加した課外活動の報告会が開催されました。ネイパル足寄で実施されたジュニアリーダーコースに参加した2名と、全国MY PROJECT AWARDに参加する1名の発表が行われました。

ジュニアリーダー講習に参加した生徒からは、事業内で考えた地域の課題解決や良さを伸ばす方策について発表がありました。全国MY PROJECT AWARDに参加した生徒は、今年度実施した「かみ食カレーライスをつくっちゃお」を通じた経験を発表しました。



▲こども園駐車場横にスノーキャンドルが登場しました!

1月・2月の まちのわだい

2/4 安心して子育てをできるまちに 子育てサポート修了式

現在町で実施している「上土幌町子育てサポート事業」の充実化のため、今年度から開催されている講習会の修了式が行われました。子育てサポートに登録している方を対象に、全3回の講習を実施し、すべて受講された7名が修了証を受け取りました。

2月4日に開催された講習では、小児の救急救命講習とこども園の先生なども交えた子育てサポートに関する意見交換が行われました。次年度以降も本講習を継続開催し、支援の充実を目指します。



2/6 子どもと一緒にジャズを楽しみました あかちゃんとママのジャズデビュー

令和3年度上土幌町芸術鑑賞会「あかちゃんとママのジャズデビュー」が開催されました。普段育児などで芸術鑑賞会などに参加がしにくい方でも気軽に参加できるよう、親子向けのスペースも用意された親子で楽しむことができるジャズコンサートです。

親子で参加した方は「普段は子どもの泣き声などがネックとなり、コンサートなどには行きづらいが、今回は気にしないで来ることができ非常に良かった」と話しました。

2/7 上土幌産の牛乳も使用されています JA青年部チーズ寄贈

新型コロナウイルスに伴う年末年始の牛乳の廃棄などが問題となっている中、JA青年部が牛乳の消費拡大の一環として、こども園にチーズ195個を寄贈しました。今回寄贈いただいたチーズはこども園を通して各家庭に配布されます。

JA青年部の早坂さんは「牛乳の消費拡大に合わせて、今回寄贈したチーズは上土幌産の牛乳も使用されているよつ葉の製品を選んだ。ぜひ地元産の牛乳を使用したチーズを食べてほしい」と話しました。



1/16 建設業協会、建設業協会二世会が実施 道の駅で牛乳配布

1月15、16日に道の駅かみしほろで上土幌建設業協会と上土幌建設業協会二世会が牛乳と牛乳券の配布を行いました。

今回、コロナによる生乳の需要減少に伴う廃棄を回避し、消費拡大につなげるため企画されました。

建設業協会川村会長は「酪農や畜産業に貢献できれば」と話し、建設業協会二世会の嘉藤代表幹事は「今回を機に美味しい牛乳を飲んでもらい、地域貢献になれば」と話しました。

1/20 会員165事業所に 商工会乳製品配布

商工会が商工会員165事業所に牛乳やバターなどの乳製品の配布を行いました。今回、コロナによる生乳の需要減少に伴う廃棄を回避し、消費拡大につなげるため企画されました。

商工会小寺会長は「今回コロナによる生乳の消費減少により酪農が大きな打撃を受け、廃棄になるかもとの話も聞いている。そのため生乳消費拡大の一助となれば」と話しました。



1/24 上位10位以内を目指して 上中スケート部全国大会へ

1月29日から長野県で開催される第42回全国中学校スケート大会に出場する、上土幌中学校2年生の森田晴水さんが町長を訪問しました。

森田さんは今大会1,000mと1,500mの2種目に参加します。大会に向けて森田さんは「昨年はコロナでなくなってしまった全国大会だが、今年は出場できてよかった。上位10位以内を目指したい」と話しました。町長は「今できる事を精一杯やって、目標に向けて頑張してほしい」と激励しました。

若者×多様性×ジェンダー平等

上士幌町SDGs推進 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS プロジェクトチーム活動報告

1月27日、「第5回プロジェクトチーム」を開催しました。会議では、教育旅行や企業の研修旅行の提案に活用するため、スタディーツアーを意識した議論を行いました。今回は、ツアーに盛り込みたい場所をグループ毎に選定した後、SDGsに関わるテーマやストーリーを設定し、提供する体験メニューなどについて意見交換しました。

次回は、今回の会議で出た意見を元に、具体的なルートなどの検討を進めていくこととしています。



SDGs出前授業 サークルや学校で出前授業を実施しています

さまざまな課題を自分ごととして考え、自らが率先してSDGsの達成に向けて行動できるよう、SDGs出前授業を開催しています。

1月20日、3の2区「ゆうゆう会」を対象にSDGs出前授業を実施しました。当日は26名の方が参加し、SDGsについての解説、上士幌町が現在行っている取り組みなどの紹介を行いました。

また、上士幌小学校では毎週出前授業を実施しています。授業では世界が抱える問題を学び、子どもたちが自分たちのできるSDGsの取り組みを考え、発表を行っています。



役場の新人紹介 よろしくお願ひします！

- ①氏名
- ②担当課(職名)
- ③出身地



- あつみ みどり
①渥美 緑 (32歳)
- ②企画財政課(地域おこし協力隊)
- ③静岡県裾野市

静岡より移住してきました、あつみと申します。町民のみなさまが生涯明るく楽しく過ごせるまちづくりに寄与できるよう頑張ります。よろしくお願ひします。



- さきん ちひろ
①佐近 千皓 (32歳)
- ②幼児教育課(地域おこし協力隊)
- ③恵庭市

上士幌町の豊かな自然の中で、のびのびと育つ子どもたちの姿に魅力を感じて来ました。子どもたちと一緒に上士幌町ならではのあそびを作りたいと思っています！

地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊活動報告



TITLE: 上士幌まるごと見本市2021オンライン

記:ふるさと納税推進員 永井 理沙

地域おこし協力隊のふるさと納税推進員として活動しています。上士幌町へ移住して約2年となりますが、雪の白さが眩しいこと、エゾリスを見られること、高山植物が咲いていること、雲海を望めること、など暮らしていて心を弾ませることが多く日々楽しい生活を送っています。

昨年11月28日(日)に開催した「上士幌まるごとオンライン見本市2021」について報告します。ふるさと納税の感謝祭は、2015年から主に東京で開催していましたが、今年度は新型コロナウイルスの状況を考え、代替として町内からYouTubeチャンネルとZoomを通して全国の参加希望者へ生中継で配信しました。同時に最大3チャンネルで配信し、参加者が自分の見たい配信を選んで視聴するという方法で、1枠20分の全2時間行いました。配信内容は特産品の紹介や食べ方、別のチャンネルでは冬のアクティビティや上士幌町での暮らし、SDGsについて配信をしました。

以前から上士幌町を応援してくれている方はもちろん、初めて上士幌町を知った方にも楽しみながら特産品や熱気球、冬の北海道について深く知っていただけたのではないかと思います。ご協力いただいた方々、お忙しいなかお力添えいただきありがとうございました。



短歌

死亡保険も這入れぬ齢かさね来つ今朝しみじみと妻の顔みつ
垂れし尻尾ときを振り振りて眠る猫いかなる夢をみてるしならむ
難聴の夫の風むき変りたり小言は腕とどく耳あり
ツルツルの道路歩いて朝々を通い続けて仕事をしたり
店遠く日々の買物に自転車の必要な我に待ち遠し春は
オリンピックをテレビに見たら面白い特にスケートおどろくスピード
早く寝て愛の鐘を聴きおきストープ付けて朝のはじまり
早朝の声に元気を貰いたり桜きらめく愛しい娘
つばみ聞く時を待ちて愛おしく窓辺の花々に心の和み
弟の金メダルに喜びし兄の姿に感動したり
コロナ禍で不安募るは皆同じ他人との絆大事にしたい
病院の母に会うためリモートに声を掛ければ手の動くらし
雪の夜に燈灯し歩く道皆で灯せばとても明かるい
亡き母の旅の土産の掛時計三十年余を刻み続けし

石 関 瀬 中 鈴 松 小 高 中 米 尾 本
川 口 戸 濱 木 田 松 木 村 森 野 間
裕 孝 洋 夏 理 義 誠 仁 真 よ し 乗
子 典 明 希 豊 恵 れ 実 也 志 弓 乃 風



先日、映像デザイン推進員の土門さんが撮影したタウシュベツ川橋梁の写真を見せていただきました。土門さんのお話では、橋の崩落がだいぶ進んでいるそうです。タウシュベツ川橋梁も数年前から崩れるといわれ続けていましたが、とうとう今年が見納めになってしまうのではないのでしょうか。…Y

広報2020年3月号で、「新型コロナよりインフルエンザのほうが怖いよね」と編集後記でつぶやいてから2年が経ちました。1年前は「疲れてきた」とつぶやきました。そして今、この有様です。楽しみにしていたバルーン大会も中止となってしまい、もう何が何やらよくわからなくなってきました。インフレを起こした感染者数を見ていると、景パトル漫画のようだなあと意味不明なことを考えてしまうのです。…T

広報 **がみしほろ** 4月号は **3月25日(金)** 発行予定

上士幌高校です!

TITLE:中学生に高校の選択科目を説明しました

1月26日(水)、中学校において1・2年生を対象に、本校3年生の選択授業「政治経済」「探究数学」「生涯スポーツ」「ライフデザイン」の成果発表会を行いました。これまでも、小学校や町内の「わか」で同じように発表を行ってきたためか、各グループともに上手に発表しておりました。たとえば「政治経済」のブースでは再生エネルギーについての発表で「太陽エネルギーを使った発電が多いのは何処の国か？」などのクイズも取り入れたり、「ライフデザイン」では、生徒が考案した「コロモガパン」という新商品に関する発表で、BGMも流しながらプロモーションビデオ動画を格好良く取り入れるなど、さまざまな工夫をしていました。この活動を通し、上士幌高校に少しでも興味をもってくれれば嬉しいと感じました。



△新作パンの発表です △太陽光発電の発表です △開会前のリラックスタイム



天候に恵まれた糠平でスキーを楽しみました

文責 山形 剛

1月27日から28日にかけて今年も1年生が糠平で宿泊研修に出かけました。事前のスキーレンタルやウェア、靴のサイズ合わせという準備期間で生徒たちに期待感が高まる中、27日朝にバス2台で出発。幸い天候にも恵まれて、技量によってクラス分けされた生徒たちはインストラクターの指導を受け、歓声をあげながらゲレンデを滑り降りていました。そして夕食後は生徒たちが考案した「脱出ゲーム」が思いのほか盛り上がり、さらにはドッジボールまで楽しんで帰ってきました。

生まれて初めてスキーに乗った生徒が多い中、大きなケガもなく帰ってこられたことが何よりかと思えます。(局員が定期考査前のため、顧問の山形が代筆しました)



△スキーは楽しめたかな? △「脱出ゲーム」で思案中です △やっぱり楽しみは食事

令和3年度 ふるさと納税寄付金

1月分	62,006件
	451,273,000円
累計	126,273件
	1,438,725,000円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※2月15日現在

上士幌町民憲章

- 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。